

## 第5 県債残高及び一時借入金の状況

---

道路、河川、港湾等の土木施設や学校等の大規模な公共施設の建設、あるいは災害復旧等については、事業を実施する年度に多額の資金が必要になること、また、世代を超えて県民が利用するため、将来の世代にわたり等しく負担することから、県債を発行してこれらの事業の財源に充てています。

一方、県債のように後年にわたり償還していくのではなく、必ずその年度の歳入をもって、その年度の出納閉鎖期間（5月31日）までに返済しなければならない債務が一時借入金です。一時借入金の最高額は、その年度の予算で定めることとされています。

## 第5 県債残高及び一時借入金の状況

### 1 県債の状況

県債の現在高（令和2年（2020年）3月31日現在）は、目的別に見ますと、一般会計では、臨時財政対策債が総額の27.6%と最も大きなウエイトを占め、次いで普通債の土木が23.9%、災害復旧債が6.3%となっています。

また、表2により、県債の現在高を借入先別に見ますと、銀行等引受が最も大きなウエイトを占め、次いで市場公募の順となっています。

なお、県債の現在高（令和2年（2020年）3月31日現在）には、令和2年（2020年）5月末までの出納整理期間中の借入れ分は含まれていません。

表1 目的別県債現在高

（単位：千円）

区分	平成30年度末 現在高 (A)	令和元年度中増減額		令和2年3月31日 現在高 (A)+(B)-(C)	比率 (%)
		借入額(B)	償還元金(C)		
一 般 会 計					
普 通 債	1,094,780,802	24,756,000	112,164,557	1,007,372,245	63.0
総 務	38,764,935		8,251,367	30,513,568	1.9
民 生 及 び 労 働	3,972,965		427,354	3,545,611	0.2
商 工	2,063,953	212,800	15,576	2,261,177	0.1
衛 生	3,751,309		233,598	3,517,710	0.2
農 林 水 産	100,012,955	2,806,100	12,886,356	89,932,699	5.6
土 木	427,916,246	6,552,100	51,882,958	382,585,388	23.9
警 察	10,205,903		607,620	9,598,283	0.6
教 育	19,916,891	13,000	1,393,359	18,536,532	1.2
臨 時 財 政 対 策 債 ( 減 収 補 て ん 債 )	456,657,497 (8,180,839)	15,172,000	30,697,369 (5,560,400)	441,132,128 (2,620,438)	27.6 (0.2)
退 職 手 当 債	31,518,147		5,769,000	25,749,147	1.6
災 害 復 旧 債	97,852,917	3,547,700	1,250,553	100,150,064	6.3
土 木	43,711,084	1,270,400	999,493	43,981,991	2.8
農 林 水 産	5,976,606	43,500	220,200	5,799,906	0.4
教 育	3,893,982	15,000	16,008	3,892,975	0.2
そ の 他	44,271,245	2,218,800	14,852	46,475,193	2.9
計	1,192,633,719	28,303,700	113,415,111	1,107,522,308	69.3
特 別 会 計					
中 小 企 業 振 興 資 金	35,888,583	6,791,400	1,584,808	41,095,175	2.6
流 域 下 水 道 事 業	7,253,347	401,600	603,337	7,051,610	0.4
港 湾 整 備 事 業	13,332,159		2,213,253	11,118,905	0.7
用 地 先 行 取 得 事 業	1,189,400		473,200	716,200	0.0
高 度 技 術 研 究 開 発 基 盤 整 備 事 業 等	2,446,000		347,000	2,099,000	0.1
チ ョ ン 株 式 会 社 に 対 す る 貸 付 け に 係 る 県 債 償 還 等	24,882,823		2,519,210	22,363,613	1.4
公 債 管 理	404,928,537	34,828,000	33,401,588	406,354,948	25.4
計	489,920,848	42,021,000	41,142,396	490,799,452	30.7
合 計	1,682,554,567	70,324,700	154,557,506	1,598,321,760	100.0

（注1）地方公営企業法の適用企業及び母子寡婦福祉資金に係る県債を除いています。

（注2）各項目の計数については、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と合致しない場合があります。

表2 借入先別県債現在高

(単位：千円)

区 分	平成30年度末 現在高(A)	令和元年度中増減額		令和2年3月31日 現在高 (A)+(B)-(C)	比率 (%)	
		借入額(B)	償還元金(C)			
公 的 資 金	財政融資資金	408,987,139	13,131,700	37,356,878	384,761,961	24.1
	地方公共団体金融機構	79,105,480		3,180,953	75,924,527	4.8
	簡易保険	19,413,953		2,060,861	17,353,092	1.1
	郵便貯金	13,522,315		3,348,428	10,173,887	0.6
	国の予算等貸付金	40,103,685	6,791,400	1,998,738	44,896,347	2.8
	小 計	561,132,572	19,923,100	47,945,858	533,109,814	33.4
民 間 等 資 金	市場公募	450,000,000	50,000,000	50,000,000	450,000,000	28.2
	銀行等引受	671,421,995	401,600	56,611,648	615,211,947	38.5
	小 計	1,121,421,995	50,401,600	106,611,648	1,065,211,947	66.6
合 計	1,682,554,567	70,324,700	154,557,506	1,598,321,760	100.0	

(注1) 地方公営企業法の適用企業及び母子寡婦福祉資金に係る県債を除いています。

(注2) 各項目の計数については、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と合致しない場合があります。

## 2 一時借入金の状況

資金不足が生じた場合、一時借入により資金の調達を行います。この一時借入金については、借入の限度額をその年度の予算によって定めることとされており、令和2年度(2020年度)は800億円となっています。

なお、令和元年度(2019年度)下半期の一時借入金の最高額は次のとおりです。

(単位：千円)

区 分	令和元年度	【参考】平成30年度
下半期借入最高額 (借入日)	38,411,858 (3月18日)	67,803,124 (10月29日)